

### 大方中学校の概要



生徒 160人  
教職員 24人



大方中学校の位置

【黒潮町における津波の浸水地域について】  
住民の8割が浸水地域に住んでいるとされる



### 黒潮町の防災マップ(大方中学校周辺)



### 1回目避難訓練(4月11日)1年生歓迎遠足



### 1回目避難訓練(4月11日)避難タワー



4

### 2回目保小中高合同避難訓練(5月23日)



### 2回目保小中高合同避難訓練(5月23日)



### 3回目黒潮町一斉防災訓練(8月31日)



7

### 3回目黒潮町一斉防災訓練(8月31日)災害対策本部



8

### 3回目黒潮町一斉防災訓練終了時様子(8月31日)



9



防災教育の重要性を再認識

子どもたちの命を守った「3つの教え」



避難の三原則

- ・ 想定を信じるな
- ・ どんな時でも最善を尽くす
- ・ 率先避難者になる

・ 群馬大学理工学研究院 環境創生部門 片田敏孝教授



▽避難訓練&校長先生インタビュー(NHKニュース)



5回目避難訓練

- 火災時における避難訓練
- 校舎からグラウンドへの避難
- 消防署との連携

6回目避難訓練

- 部活の朝練習時避難訓練
- 学校から児童公園へ避難
- 生徒主体の避難訓練



【成果】

- (1) 避難訓練の回数を重ねるほど、避難に要する時間が少なくなっていった。
- (2) 事前確認会を開催するなど、保小中高において連携して避難訓練を実施することができた。
- (3) 地域で実施される避難訓練に参加する生徒が増加してきた。

【課題】

- (1) 下校時の避難訓練が実施できておらず、関係機関と協力して、来年度以降実施していきたい。
- (2) 防災学習の年間計画を見直し、1~3年生までの系統的な防災学習を実施する。

命を守る「津波てんでんこ」

- (1) それぞれの場所で、それぞれが確実に避難し
- (2) そのことを信じて「自分自身が確実に避難する」こと
- (3) そして、一度避難したら絶対に元に「戻らない」こと

⇒「犠牲者ゼロの町、黒潮町」  
(黒潮町長の宣言)